

全市立小中学校の屋上に太陽光発電設備を導入します

～国の交付金を最大限に活用し、全国に先駆けた大規模な脱炭素化の取組みを実施～

令和4年(2022年)4月6日(水)

箕面市では、脱炭素化に向けた取組みを推進するため、全国に先駆けて、全市立小中学校22校(小中一貫校を含む20施設)に太陽光発電設備を設置します。併せて、屋上防水の改修工事も行います。

令和4年度に設計・工事を完了し、令和5年度から全市立小中学校での運用開始を予定しています。運用開始後は、年間で約8,300万円の電気料金の削減を見込んでいます。

財源については、国の交付金を最大限に活用し、市の負担を事業費の約25%に抑えます。

1. 事業概要

箕面市ではこれまでも、全市立小中学校22校(小中一貫校を含む20施設)の校舎の屋上に1校あたり10kW容量の太陽光発電設備(以下「発電設備」という。)を設置してきました。

この度、国の補正予算が措置されたことを受けて、国の交付金を最大限に活用し、さらに1校あたり約150kW容量、全校合計で約3,000kW容量(標準的な一般家庭における1日の消費電力量の約685軒分に相当)の発電設備を設置します。これにより、使用電力量の約57%をまかなうことができ、二酸化炭素排出量も約57%の削減が見込まれます。年間の電気料金についても、約8,300万円の削減を見込んでいます。また、設置した発電設備は、児童生徒の環境学習にも活用します。

さらに、発電設備設置に併せて屋上防水の改修工事も行います。

財源については、国の交付金を最大限に活用し、市の負担を事業費の約25%に抑えます。



(施工前)



(施工後イメージ)

2. 事業費

(1) 予算額

■歳出	1,783,970 千円	
・委託料	64,740 千円	(実施設計委託、現場監理委託)
・工事請負費	1,719,230 千円	(太陽光発電設備設置工事、屋上防水工事)
■歳入	1,783,885 千円	
・国交付金	580,523 千円	学校施設環境改善交付金(R3 国補正 1 号) (小学校) 補助率 1/2
	311,462 千円	学校施設環境改善交付金(R3 国補正 1 号) (中学校) 補助率 1/2
・市債	580,500 千円	小学校施設環境改善事業債(R3 国補正 1 号) (地方交付税措置 50%)
	311,400 千円	中学校施設環境改善事業債(R3 国補正 1 号) (地方交付税措置 50%)

(2) 財源の内訳

歳入については、国の交付金である令和3年度第1次補正予算「学校施設環境改善交付金」を最大限に活用することで、市の負担は約25%となります。市と国の実質的負担額の見込みは次のとおりです。

<小中学校太陽光発電設備設置事業(総事業費:1,783,970千円)>

■財源の内訳	国交付金 891,985千円(50%)	地方交付税交付分 445,950千円(25%)	市負担 446,035千円(25%)
(財源の構成)	国交付金 891,985千円(50%)	市債 891,900千円(50%)	一般財源 85千円

3. 今後の予定

- ・ 令和4年 4月～10月 実施設計
8月～ 3月 太陽光発電設備設置工事・屋上防水工事
- ・ 令和5年 4月～ 運用開始

問い合わせ先
子ども未来創造局 学校施設管理室
電話：072-724-6973 (直通)